



第7課 世代を超えた交流

第7課 ① ボランティア募集のお知らせ

できること具体例

- ① お知らせなどから、ボランティア活動の内容がわかる。

チャレンジ

◎問題

ボランティアといえばどんなものがよくあるか話してから始めると、書いてあることが予想できてスムーズに読めると思います。

◎教室でのやり取り例

「程」「係」

T: これは、どんなボランティアですか。

L: 夏祭りで店の準備をします。テント? 駐車場……

T: そうですね。この漢字〈「出店」を指して〉の読み方がわかる人いますか。

L: しゅってん? でみせ?

T: そうです、「でみせ」と読みます。どんな意味だと思いますか。

L: お祭りで店を出します。

T: そうですね。その準備やテントの……テントをどうしますか。

L: つくります?

T: はい、そうですね。テントを立てます。それから、次の漢字は……

L: 駐車場です。

T: そうですね。駐車場で何をしますか。

L: 車を案内します。

T: 車を案内するボランティアですね。それが仕事です。なので、この漢字は……

L: かかり?

T: よくわかりましたね。この漢字は「係」の漢字です。ボランティアは何人募集していますか。

L: 10人です。

T: 11人はだめですか。

L 1: うーん。

L 2: 11人もいいです。

T: どうしてですか。

L 2: 11人ぐらいです。

T: どうしてそう思いましたか。

L 2: 10名の後ろの漢字は「くらい」の意味です。

T: そうですね。この漢字は「ていど」と読みます。「それぐらい」の意味ですね。

提出漢字

◎覚え方のヒントと留意点

216 「域」

ポイント①字形の問題 右の部分は書き方を確認するといいでしょ。

217 「簡」

「間」(初級：第3課)と、読み方「カン」が共通だと確認します。

218 「単」

ポイント②字形の問題 簡体字は上の部分が「ソ」なので、注意を促してください。

219 「指」

「てへん」に注目すると覚えやすいでしょう。

➡「持」初級：第14課 / 「押」初中級：第11課 / 「探」第2課3 / 「掃」第3課1 / 「換」第3課2 / 「払」第4課3 / 「折」第7課3 / 「挟」「枝」第7課4 / 「抱」第8課4 など

220 「導」

ポイント③音符の問題 「道」(初級：第10課)と、読み方「ドウ」が共通だと確認します。

「寸」は「手と点」(指事文字)を表しています。「(指導者が)手を使って指導する」などと覚えるのもいいでしょう。

221 「宅」

家の中(自宅)で座っている人をイメージするのもいいでしょう。



223 「係」

ポイント④字形の問題 右の部分は「糸」ではなくその上に「ノ」があることに注目してもらってください。

224 「当」

的に矢が当たるイメージを示すといいでしょ。

旧字体は「當」です。名前などで使われています。



【読める】担当

➡「担」第16課4

練習2 やってみよう

ボランティアの情報を見えています。

① 答え以外の情報も必要に応じて確認してください。

【解答例】

子どものための活動にかかわりたい人、地域の人と交流をしてみたい人

- ② 読んでみて、興味がありそうなものがあるかどうか聞いてみてください。

【教室でのやり取り例】

T: どんなボランティアがありますか。やってみたいものがありますか。
L: 私はこのパソコンのボランティアがしたいです。
T: いいですね。何をやるボランティアですか。
L: お年寄りにパソコンを教えます。
T: 教える人は、ここでは何と言いますか。
L: 指導者です。
T: そうですね。指導者の漢字はどこにありますか。
L: ここです。
T: 何人募集していますか。
L: 毎回3人くらいです。
T: そうですね。〇〇さんはどうしてこのボランティアがしたいですか。

第7課 ② お世話になった人へ

できることの具体例

- ④ お世話になった人に就職、進学、結婚、引越しなどの出来事をメッセージや手紙などで報告することができる。

チャレンジ

◎問題

メッセージを読んで_____にどの漢字を使うか考えてもらってください。選択肢から選ぶのは、メールを書いていてひらがなを漢字に変換するイメージです。

【解答】 *出現順に

G就職 H報告 E皆さん D久しぶり G就職 B決まりました C関係 A狭い
F妻 E皆さん

◎教室でのやり取り例

「就」「職」

T: これはホームステイをした人が、その家族にメールを書いています。
皆さんもホストファミリーにメールを書くとって見てください。
まず、ここを見てください。〈件名を指す〉ここには何を書きますか。
L: タイトル?
T: はい。そうですね。どんなメールか、メールの内容を書きますね。これは何のメールですか。
L: しゅうしょくのほうこくです。
T: そうですね。最初にひらがなで文字を入力して、それから変換しますね。

では、今は、下から漢字を選んでみてください。

L:〈選んで、アルファベットを答える〉

*この後は、1人で取り組んでもらったあと、みんなで答えを確認するのもいいでしょう。

提出漢字

◎覚え方のヒントと留意点

225 「就」

ポイント①字形の問題 右のパーツは初めて学びます。最終画の足の部分に注目してもらってください。

226 「職」

ポイント②読み方の問題 「就」も合わせて、長音の位置を確認します。

227 「告」

「知らせる」という意味を確認しておくといいでしょう。

228 「皆」

ポイント③読み方の問題 「皆」は「みな」と読むことを確認します。

「比」(第2課3)に着目して、「みんなと比べる」や「『ヒト』『ヒト』でみんな」などと覚えてもいいでしょう。

「皆んな」という表記もしばしば見られますが、一般的には「みんな」はひらがなで表記するのがいいでしょう。

229 「久」

ひらがなとカタカナ「ク」の元の漢字です。「久保」や「大久保」など知っている「久(ク)」の読みと結び付けて覚えるといいでしょう。

230 「決」

「夬」の初出は「快」(第3課2)です。簡体字の偏は、「さんずい」ではなく、「にすい」なので、適宜注意を促してください。

232 「狭」

ポイント④部首・意符の問題 けものへんは四つ足の動物が立っているイメージなので、頭、手足、胴体が漢字のどの部分に当たるか板書などで確認してもいいでしょう。

また、「動物の道は狭い」などのストーリーを紹介して、「せまい」という意味と「動物」を関連させるといいと思います。 ➡ 「猫」第9課4

練習2 やってみよう

【解答例】

ご家族の皆さんへ

お久しぶりですが、皆さん、お変わりないでしょうか。
就職が決まったときにお会いして以来ですね。
今日は皆さんにご報告があります。実は、来月、結婚することになりました。
妻とは、交流会で知り合って、今は貿易関係の仕事をしています。
ぜひ、妻を紹介したいと思しますので、久しぶりにお会いできませんか。
先週、2人で住む家も決まりました。新しい住所をお知らせします。
狭いところですが、お近くにいらした際は、ぜひお立ち寄りください。

〒××× - ××××
東京都△区○○ 1-2-3 南北ハイツ 220

呉勇

【教室でのやり取り例】

〈上の例のようなメールをみんなで考える場合〉

T: 知り合いの日本人に結婚の報告のメールを書きます。まず、最初に何を書きますか。

L: 相手の名前?

T: そうですね。家族の人、みんなに書く場合は何と書きますか。

L: 皆さん?

T: そうですね。

T: 次に何を書きますか。

L: あいさつ? こんにちは?

T: そうですね。最近会っていない場合、どんなあいさつがありましたか。

L: ひさしぶり。

T: そうですね。「久しぶり」も使って書いてみましょう。

第7課 ③ 折り紙

できることの具体例

④ 折り紙の説明を読んで、折り方がわかる。

チャレンジ

◎問題

写真だけでなく、説明文をしっかり読んで問題にチャレンジします。説明文が読めたら、実際に折ってみても楽しいと思います。

*まず「ひらく」「ひろげる」の意味の確認をしておくといいでしょう。

◎教室でのやり取り例

① 「裏」「縦」「横」「折」

*実際に紙を使って説明するとわかりやすいです。

T: まず、①にはどの写真が入りますか。

L: Dだと思います。

T: そうですね。Dの折り紙は色が無いほうが上ですね。

〈「裏」を指して〉じゃあ、①の文を見てください。何が上と書いてありますか。

L: ……

T: 表と裏どちらですか。

L: うら?

T: そうですね。だからこれは「裏」と読みます。それから、どうしますか。

L: 折ります。

T: どうやって折りますか。

L: さんかく。〈Dのように折り始める〉。

T: 「～にあります」と書いてありますね。どう折りますか。

L: 真ん中で折ります。

T: 〈一回開いて線を見せて〉この線が「折り目」です。「たて」の線ができました。

「たて」の漢字はこれですね。では、これは? 〈「横」の漢字を指して〉

L: よこ!

T: そうですね。では、横の折り目もつけてください。

提出漢字

◎覚え方のヒントと留意点

234 「折」

「斤」は斧の意味があります。パーツとして「所」(初級:第4課)、「新」(初級:第14課)、「近」(初中級:第8課)、「質」(初中級:第15課)で学習しています。

「てへん」と斧に注目して、覚え方のアイデアを出し合ってもいいでしょう。(例:「斧で木を半分折る」など)

236 「横」

ポイント①読み方の問題 「黄」(第10課4「ポイント」②)に「黄」(オウ)の問題があります。

旧字体は「横」です。

237 「角」

ポイント②字形の問題 Bは簡体字です。

238 「両」

ポイント③覚え方を考える問題 「『両』の漢字を真ん中で折っても、左右の両方が同じ(対称)」

というイメージや両手を下におろすようなイラストを紹介してもいいでしょう。

➡「両～」初中級:第12課「読める」

「車」(車を数える)という意味も確認するといいいでしょう。旧字体は「兩」です。



239 「側」

ポイント④読み方の問題 「かわ」ではなく「がわ」と読むことを確認します。

縦に3つのパーツが並ぶ漢字を学ぶのは「湖」(第6課2)に続き、2回目です。バランスに注意してもらってください。 → 「則」第19課1

240 「完」

「終わり」という意味を確認してください。 → 「院」初中級：第12課

241 「成」

「できている」「作られている」という意味を確認してください。 → 「城」中級：第6課2

練習1 書いてみよう

II 「うかんむり」や「なべぶた」の意味を確認してもいいでしょう。

例) 「うかんむり」は「家」や「屋内」のイメージ、「なべぶた」は「ふた」や「帽子」のイメージ

練習2 やってみよう

実際に説明を読みながら、鶴を折ってみるといいと思います。折るだけでなく、説明の文もしっかり読んでみるように言ってください。

*①～⑧は、チャレンジの①～⑤と同じ作業です。最後の写真の上下の向きが逆になっています。

第7課 4 和食のメニュー

できること具体例

㊦ メニューを見て、どんな料理かがわかる。

チャレンジ

◎問題

「皆さんは今、居酒屋にいます。壁を見てください。どれが食べたい？」などと言って、一緒に壁に貼ってあるメニューを読んでみるといいと思います。壁のメニューを見ながら、学習者自身が何を注文しようか考えるような状況をつくると思います。p.126のイラストも活用してください。

◎教室でのやり取り例

「焼」「干」

T: 〈「アジの一夜干し」を指して〉これはどんな料理ですか。

L: 魚。

T: そうですね。この料理は魚をどうしますか。煮ますか……?

L：焼く？

T：はい、そうです。焼きます。この漢字は「焼く」の漢字です。魚の名前は何か。

L：アジです。

T：〈「一夜干し」を指して〉これはどんなアジですか。

L：……夜……

T：捕った魚を1日外に置いておきます。そうすると水分がなくなって、おいしくなります。

皆さんの国にも似た食べ物がありますか。

L：あります。

T：水分を全部なくすことを「干す」と言います。なのでこの漢字は「干す」と読みます。

だから、これは干した魚を焼いた料理ですね。読み方は……

L：いちよほし？

T：いいえ、これは「いちや」と読んで、こちらは「ぼし」と読みます。

提出漢字

◎覚え方のヒントと留意点

242 「焼」

ポイント①覚え方を考える問題 バーベキューのイメージで、火の横に串に刺した肉が並んでいるような絵を想像するといと思います。



243 「蒸」

ポイント②部首・意符の問題 「無」（中級：楽しく覚えよう3）のイラストにも出ています。他には、「黒」（中級：第14課）、「然」（第6課4）で既習です。

火にかけた蒸し器から水が蒸発していて、上に葉っぱ（草冠）がかぶさっているようなイラストを描いて紹介してもいいでしょう。



245 「挟」

ポイント③字形が似ている漢字の問題 「狭」（第7課2）と似ていますが、偏が異なります。

手（「扌」）を使って何かを挟むと覚えるといいでしょう。「狭」は第7課2で既習です。「𠂔」と「扌」の形に気をつけてください。

246 「盛」

「皿」（第8課2）の上に「成」（第7課3）があるので、「お皿の上に料理を盛って完成」のように覚えるのもいいでしょう。「何かが上に出ている」という意味を確認してください。

247 「干」

「干」と形が似ているので気をつけてください。「汗」（第1課4）、「刊」（第4課4「カン」）で学習していますが、ここでは「カン」の読み方は提出していません。

248 「根」

「木」と関連付けて覚えるといいでしょう。

249 「枝」

ポイント④覚え方を考える問題 「木」と関連付けて覚えるといいでしょう。木から分かれて出ているというイメージを紹介してもいいでしょう。

「支」は第4課1で学習しています。「本店」と「支店」の関係から、木の幹と「枝」の関係を考えてもらおうと、意味がわかりやすく、覚えやすいと思います。

250 「豆」

ポイント⑤音符の問題 「豆」には「トウ」「ズ」の音読みが2つあることを確認します。(例：「先頭」「頭痛」)

練習1 書いてみよう

- I 「銀」「限」「根」それぞれ「艮」の音が違うので注意します。
- II 料理以外での使われ方も紹介しています。他にも「日焼けする」「蒸し暑い」などがあります。

練習2 やってみよう

音声を聞く前にメニューを少し見てもらってもいいと思います。学習者自身と一緒にメニューを見て注文している感じでできるといいでしょう。

【解答】

- ① 鯔の干物 ② 焼き鳥盛り合わせ ③ 肉豆腐

【教室でのやり取り例】

③

T：何を注文しますか。

L：肉豆腐です。

T：どうしてそう思いましたか。

L：「とうふの料理」が食べたいです。

T：豆腐の料理はどこにありますか。

L：これとこれです。

T：どちらが食べたいですか。

L：「揚げ物はもう頼んだ」と言いましたから、こっちです。